

2010年11月9日
東日本旅客鉄道株式会社

モバイルSuica サービスを おサイフケータイ®対応 Android™スマートフォンにて提供いたします。

JR東日本は、docomo、KDDI、ソフトバンクモバイルが新しく展開するおサイフケータイ®対応 Android™搭載スマートフォンにおいて、「モバイルSuica」サービスを提供いたします。

サービス開始は、2011年度上期を予定しております。

このたび、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:清野 智、以下 JR 東日本)は、2011年度上期に docomo、KDDI、ソフトバンクモバイルのおサイフケータイ®対応 Android™搭載スマートフォン(以下 Androidスマートフォン)において「モバイルSuica」サービスを提供することといたしました。

2006年1月にサービスを開始した「モバイルSuica」は、現在約222万人の会員の皆さまにご利用いただいております。2010年3月からはモバイルSuicaのオートチャージのサービスを開始しており、これまで提供してきた多数のサービスメニューと合わせて、大変ご好評をいただいております。

JR東日本は、「モバイルSuica」サービスをAndroidスマートフォンで展開することにより、利用者が拡大するスマートフォンユーザーへ良質なサービスを提供いたします。主なサービス内容は以下の通りです。

SF(電子マネー)の「入金(チャージ)」「履歴表示」
「通勤定期券」「グリーン定期券」「FREX 定期券」等の定期券
モバイルSuica 特急券
Suica グリーン券
ネット決済
ビューカード によるオートチャージ

 マークのあるカード、Suica機能のないビューカードも含まれます。法人カードは除きます。

今後もJR東日本は、「モバイルSuica」サービスを通じて、お客さまにより便利で快適な生活を提供してまいります。

- 1 : 「モバイルSuica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 2 : 「おサイフケータイ」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- 3 : 「Android」、「Android マーケット」は、Google Inc の商標または登録商標です。

< 参考 >

モバイル Suica 会員数の増加状況

(万人)

